

学校通信 ひがしやま 第44号

発行日 令和7年11月13日(木曜日)
発行者 別府市立東山幼稚園
別府市立東山小学校
別府市立東山中学校
校(園)長 谷川 芳明

○学校の畑で芋の収穫 11/5



- ・校内の畑で、色づきのよい、多様なかたちの芋を中学生が収穫し、中庭で干しています。
- ・園児は、芋のつるを引っ張って、収穫しました。つるを引っ張って、たくさんの芋が地中から現れ、驚いたり、つるだけ抜けて、手で掘って芋を探したり。とうとう小さな軍手は黒くなりました。

★★

○農業体験（鶴見・南立石・東山ひとまもり・まちまもり協議会）

・11月11日火曜日、今年度も、3校の1年生（鶴見小学校70名、南立石小学校66名、東山小6名）が芋ほり体験（大野泰徳さんの畑）及びしいたけ狩り体験（田中信行さんのはだ場）ができました。今年度は、芋の苗植えや除草作業など、本校保護者等のご協力もあり、収穫体験が可能となりました。



★★

○文化庁舞台芸術等総合支援事業（学校巡回公演）

・11月12日水曜日劇団俳協の皆さんによる「あらしのよるに」の公演が開催されました。

特に4～6年生の子どもたちが、とても楽しみにしていた共演シーンでは、用意していただいた狼の着ぐるみを着て、大活躍。観覧した保護者も、大変喜ばれていました。翌朝、登校した児童が、「狼の着ぐるみを着てみたかった」と。昨年度、文化庁事業の募集に応募。事前の準備を経て、2年がかりの取組が無事終了しました。下の画像は開演前の練習風景です。

